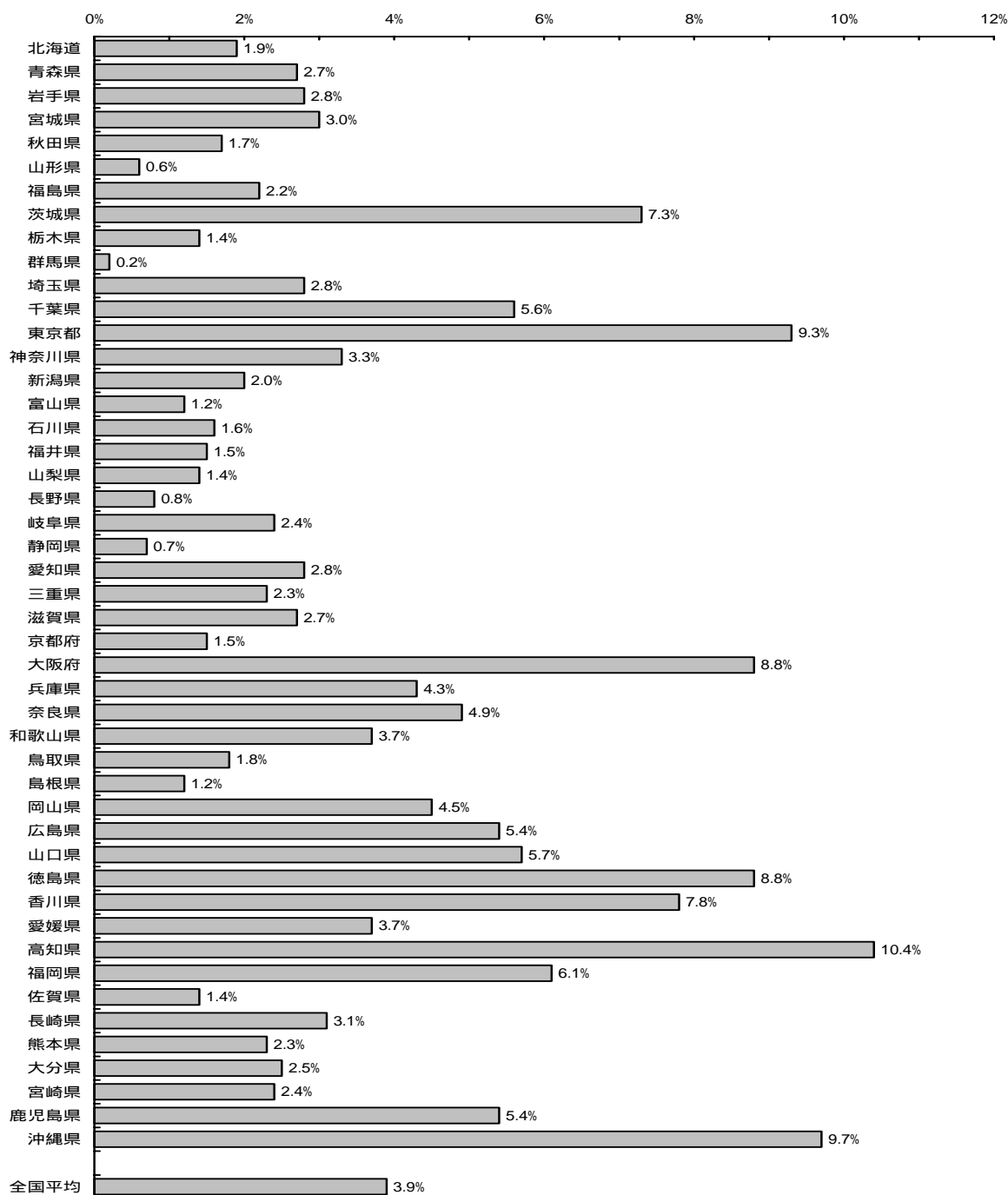


- 6 . 地域社会における参画

1 . 自治会、PTA、農協・漁協・森林組合における役員の男女の割合

各都道府県の自治会長に占める女性の割合をみると、東京は9.3%と全国的に見て多く、全国計の3.9%を大きく上回っている。

図表 - 6 - 1 自治会長に占める女性の割合(全国)



注1：調査時点は原則として平成20(2008)年4月1日現在であるが、各地方自治体の事情により異なる場合がある。

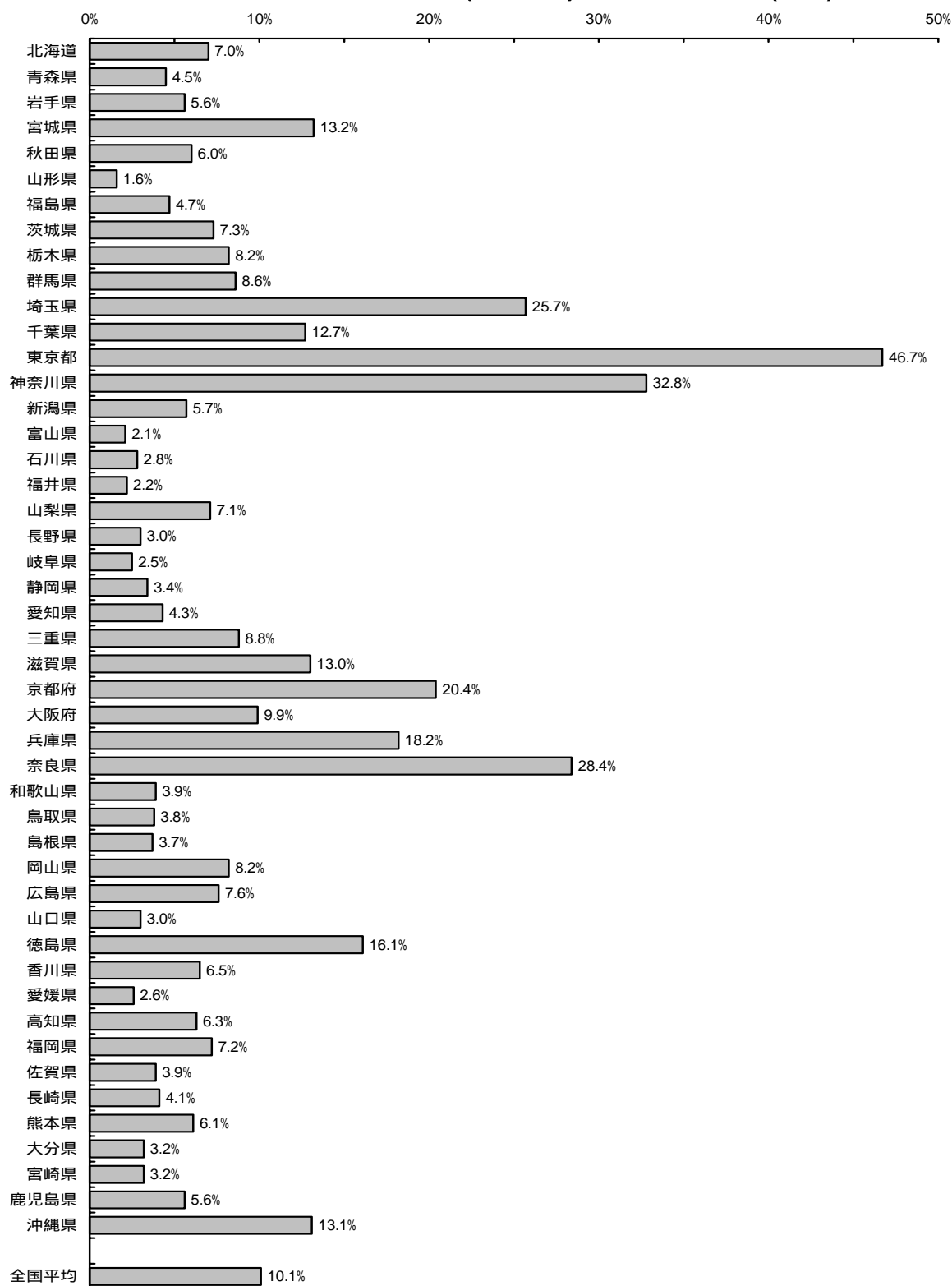
注2：回答のあったもののうち、男女別の数を把握しているもののみ掲載している。

資料：内閣府男女共同参画局

「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」(平成20年度)

各都道府県における各小中学校のPTA会長に占める女性の割合をみると、東京は46.7%と全国で最も多く、全都道府県の中で最も高い割合となっている。

図表 - 6 - 2 単位PTA会長(小中学校)に占める女性の割合(全国)

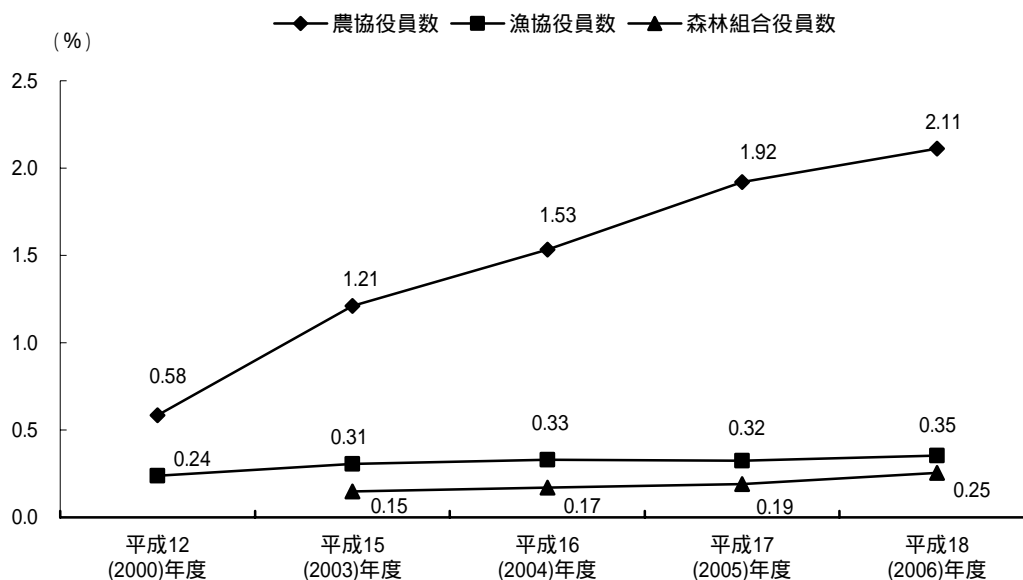


注：日本PTA全国協議会調べ（対象は北海道及び神奈川県以外の協議会加盟PTAのみ）

資料：内閣府「平成20年版男女共同参画白書」

農協・漁協・森林組合の役員における女性の割合をみると、農協ではここ数年増加傾向にあるものの、漁協や森林組合ではほぼ横ばいの状態となっている。

図表 - 6 - 3 農協・漁協・森林組合における役員男女の割合(全国)



注1：農協・漁協については農林水産省資料により作成。森林組合については「森林組合統計」より作成

注2：農協・漁協については各事業年度末（農協・漁協により4月末～3月末）現在の数値である。

注3：漁協は、沿海地区出資漁業協同組合の数値である。

注4：森林組合は、平成12（2000）年の役員数の男女別内訳データなし

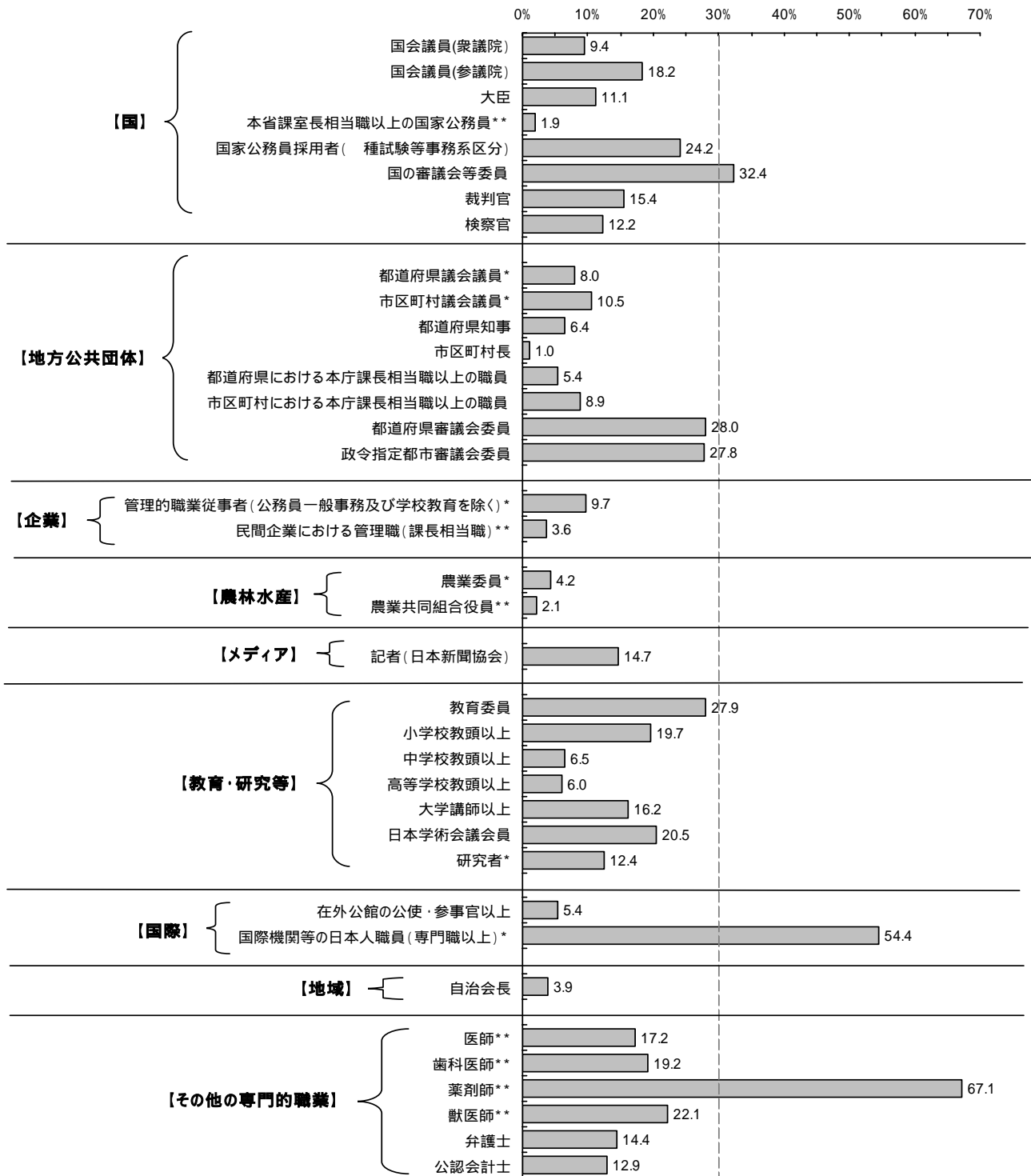
資料：内閣府男女共同参画局「女性の政策・方針決定参画状況調べ」（平成20年10月）

2. 各分野における「指導的地位」に女性が占める割合

各分野における「指導的地位」に女性が占める割合をみると、30%を越えているのは、多い順に「薬剤師」「国際機関等の日本人職員（専門職以上）」「国の審議会等委員」の3つである。

図表 - 6 - 4 各分野における「指導的地位」に女性が占める割合

「2020年までに指導的地位に女性が占める割合が少なくとも30%程度となるよう期待」



注：「2020年30%」の目標のフォローアップのための指標より。原則、平成20(2008)年のデータ。ただし、*は平成19(2007)年。**は平成18(2006)年のデータ

資料：内閣府男女共同参画会議(第30回)資料(平成20年10月)